

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1条 指定管理者は、個人情報（個人に関する情報であつて、特定の個人が識別され、又は識別され得るものをいう。以下同じ）の保護の重要性を認識し、この仕様書による業務を実施するにあたっては個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

(秘密の保持)

第2条 指定管理者は、この仕様書による業務の実施により知ることができた個人情報を他に漏らし、又は自己のために利用し、若しくは不当な目的に使用してはならない。この仕様書による指定期間が終了し、又は指定管理者の指定を取り消された後においても同様とする。

(収集の制限)

第3条 指定管理者は、この仕様書による業務を行うために個人情報を収集するときには、その業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(適正管理)

第4条 指定管理者は、この仕様書による業務の実施により知ることのできた個人情報の漏洩、滅失及び損傷の防止その他個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(利用及び提供の制限)

第5条 指定管理者は、黒石市の指示がある場合を除き、この仕様書による業務に関して知ることのできた個人情報を仕様書の目的に利用し、又は黒石市の承諾なしに第三者に提供してはならない。

(複写又は複製の禁止)

第6条 指定管理者は、この仕様書による業務を処理するために黒石市から引き渡された個人情報が記録された資料等を黒石市の承諾なしに複写し、又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

第7条 指定管理者は、この仕様書による業務を行うための個人情報の処理は、自ら行うものとし、黒石市が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

(資料等の返還等)

第8条 指定管理者は、この仕様書による業務を処理するために黒石市から引き渡され、又は指定管理者自らが収集若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、業務完了後直ちに黒石市に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、黒石市が別に指示したときは、その指示に従うものとする。

(従事者への周知)

第9条 指定管理者は、この仕様書による業務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、その業務の実施により知ることのできた個人情報を他に漏らしてはならないこと又は仕様書の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知するものとする。

(実施調査)

第10条 黒石市は、必要があると認めるときは、指定管理者がこの仕様書による業務の執行に当たり取り扱っている個人情報の状況について随時実地に調査することができる。

(事故報告)

第11条 指定管理者は、この仕様書に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに黒石市に報告し、黒石市の指示に従うものとする。